

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

豊里小	学校	児童数	102
-----	----	-----	-----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	17.73	17.70	35.61	32.70	41.00	9.15	143.67	23.76	52.00
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	16.07	17.50	35.13	28.98	25.02	9.76	124.41	11.49	47.36
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

- ・男子においては、握力、長座体前屈、50m走、ソフトボール投げが全国・大阪市平均を上回った。その他の項目においては全国・大阪市平均とも下回る結果となった。女子においては握力、50m走が全国・大阪市平均を上回った。
- ・体力合計点は全国平均から男子は1.02%、女子は6.61%下回る結果となった。大阪市平均から男子は0.46%上回り、女子は5.22%下回る結果となった。
- ・「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目については、男子は「好き」と答える児童の割合は73.9%でと全国平均より上回り大阪市平均よりは若干下回った。女子は52.2%と全国・大阪市平均を下回る結果となった。
- ・「1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合」について、男子12.4%、女子27.5%（昨年度の割合より10%下回った）と今年度も女子の方が日常的な運動量が低いことが明確となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

【成果】

- ・「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目達成に向けて、2学期はなわとびを使った跳ぶ動き、2、3学期は持久力をつけるためのかけ足の取り組み、3学期は3、4、5、6年生で校外へ出て耐寒かけ足大会を実施した。体育科授業の時間には目標を持ちしっかりと体を動かすことを意識させることができた。学校行事として取り組んだ「なわとびギネス」「かけ足タイム」をきっかけに、児童が自己目標を立てながら休憩時間や放課後の時間に取り組むことで、運動に対する意欲向上につなげることができた。

【課題】

- ・男女共に瞬発力、持久力に関わる項目での力を伸ばす必要がある。今後は体育学習等でサーキットトレーニングや体幹や柔軟性を向上させる体づくり運動を取り入れ、継続して続けられる運動の工夫を行っている。
- ・学校生活以外でも運動を行う児童の割合を高くするために、日常的に運動を取り入れることを推奨していく。